

第12期 公益資本主義研修

PIC Seminar 2025

日本を代表する経営者や専門家から、21世紀の新しい資本主義＝公益資本主義に通ずる理念や理論、経営に関する講義を提供し、更には学んだことをどう行動に移していくべきかを考える機会を提供することで、将来の企業経営ひいては日本を率いる人材を育てる研修です。

会場
横浜

& オンライン
ハイブリッド開催

定員 **30名**

2025年10月
- 2026年3月
隔週開催

What is PIC?

公益資本主義 (Public Interest Capitalism; PIC) とは

米国型の株主資本主義でも中国型の国家資本主義でもない、21世紀の人類社会が直面するいくつかの課題を解決できる資本主義の理想形の姿であり、原丈人によって1990年代から提唱されています。会社を社会の「公器」として捉え、事業を通じて社会に貢献することを目指します。また、従業員、顧客、株主、仕入先、地域社会、地球環境も含めた、会社を支える関係者を「社中」と呼び、会社が生み出した利益を公正に社中に分配することで、会社の持続的な成長を実現させます。また、公益資本主義は実践原則として「企業家精神による事業の改良改善性」「中長期視点に基づいた会社の持続性」「利益の公正な社中分配」の3つを提唱しています。



Talents we strive to develop.

公益資本主義研修が 生み出す人材像

1 社内成績だけにとらわれず、
広い視野と高い視座を持ち、
社外に豊富な人脈を持つ人材

2 公益資本主義の理念を理解し、
経営や業務の中に公益資本主義を実装する
アイデアを持つ人材

3 変化の激しい世の中で会社を
持続的に発展させていくための
知恵と行動力を伴った人材

4 日本を率いてきた経営者や専門家からの
知識やノウハウをもとに、
自分で考える力を持った人材

期 間

2025年10月～2026年3月

対 象

大手企業の経営幹部候補、経営企画担当者、ベンチャー・中小企業の経営者など

方 式

横浜での会場開催

※遠方にお住まいの方はオンライン参加可能 ※会場/開催方法が変更になる場合があります

受講料

¥700,000 (消費税別)

開 講 日

10月1日(水)に第1回目を開催。

お問い合わせ

アライアンス・フォーラム財団 研修事務局 担当：岩田・山田
E-mail: pic.seminar@allianceforum.org

PIC 2025



「現代の豊かな社会の中で、会社がどのような役割を果たすことができるのかを考えてまいりましょう。その際には、各国の文化・歴史・価値観の多様性を知ること重要です。皆さんの会社はいかに世の中に貢献するのでしょうか。」

早稲田大学 商学大学院 教授

広田 真一氏

早稲田大学商学大学院教授。1991年同志社大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士（経済学）。摂南大学経営情報学部専任講師を経て、1998年早稲田大学商学部専任講師、2000年同助教授、2008年より同教授。2001年～03年イェール大学経営大学院Visiting Scholar。主な著書に『株主主権を超えて—ステークホルダー型企業の理論と実証』（東洋経済新報社、2012年）。

第1回 10月01日(水) 「資本主義と企業の多様性」



「2008年社長就任時、リーマンショックの波を被り、厳しい経営環境下に置かれたましたが、そのおかげで経営改革ができました。厳しい時こそ企業発展の機会であるとの思いで、努力して頂きたいと思っています。」

日本電子株式会社 相談役

栗原 権右衛門氏

1971年に明治大学商学部を卒業後、日本電子株式会社に入社。入社後は一貫して営業に従事。2007年6月に代表取締役副社長執行役員に就任、2008年に代表取締役社長に就任。その後、2019年6月に代表取締役会長兼CEO、2022年6月より代表取締役会長兼取締役会議長を経て、2024年6月に相談役就任し、現在に至る。2023年秋の叙勲において、日本の産業振興に貢献した功労により、「旭日中綬章」を受章。

第4回 11月12日(水) 「災禍は変革の源」



「それぞれのより良い人生とコミュニティと国と地球の為に、公益資本主義を研究しましょう！」

一般社団法人mother ha.ha 代表理事

大崎 洋氏

1978年吉本興業株式会社に入社。多くのタレントのマネージャーを担当し、音楽・出版事業、スポーツマネジメント事業、デジタルコンテンツ事業、映画事業などの新規事業を立ち上げる。2009年代表取締役社長に就任。2018年に共同代表取締役社長、2019年に代表取締役会長に就任。2023年6月代表取締役会長を退任。2023年大阪・関西万博催事検討会議共同座長に就任。2025年5月 日本映像事業協会会長就任。また、公益社団法人「2025年日本国際博覧会協会」シニアアドバイザーも務める。

第5回 11月19日(水) 「WARAI NI NEGAI WOO ～万博と社会課題と地域と祭り～」



「経営者とは「道を切り拓く人」を言う。ネスレの元CEOマウハー氏の言葉である。会社は何の為に存在するのか？人々の役に立ち、生活を支え、守る存在であるべき。経営者が未来の為に種をまき、苗を植え育ててこそ未来があるのです。日本のそして世界の未来を考え、未来起点の経営を考えようではありませんか。」

公益財団法人市村清新技術財団 理事長

近藤 史朗 氏

1973年に株式会社リコーに入社。FAX、複合機等の開発部門を経て、2007年代表取締役社長執行役員に就任。リコーグループすべての企業活動の基礎となる「リコーウェイ」を制定、プロダクションプリンティング事業の拡大、MDSやITサービスの新規事業分野への参入やグローバル展開などに貢献し、2013年より代表取締役会長執行役員に就任。東北電力株式会社社外取締役（2016-2022）。公益財団法人市村清新技術財団理事長、小田急電鉄株式会社社外取締役を務める。

第 6 回

12月 03日 (水) 「日本からイノベーションを創出するために求められること」



「日本は便利で恵まれた環境がある一方、未来への希望を失っている人も少なくありません。自分そして仲間の力を信じ、より善い社会、より善い世界と未来に向けて、様々な課題に挑戦して欲しいと思います。」

ロート製薬株式会社 代表取締役会長

山田 邦雄 氏

1980年にロート製薬株式会社に入社。営業現場を経て、商品開発・マーケティング等に携わる。1990年に慶應義塾大学大学院経営管理研究科卒MBA（経営学修士）取得。1991年取締役就任、営業全般の指揮を執る。専務、副社長時代は海外への展開をはかり、中国、ベトナム等に進出。1999年代表取締役社長就任。新規分野であった化粧品ビジネスへの大幅シフトをすすめ、主力事業に転換。2009年代表取締役会長兼CEO就任。2019年代表取締役会長に就任。アライアンス・フォーラム財団評議員兼カウンスルメンバー。

第 8 回

01月 14日 (水) 「日本の立ち位置を理解し、課題を解決する人材とは？」



「日本の企業法制は、ここ30年ほどで企業社会・市民社会の根幹を支える基本法としての性格を失いつつある。企業を取り巻くルールの会社法離れが著しいが、それはこの分野で経験豊富な欧州の行き方の逆流をいくものである。日本の国力の三流化がいわれるが、それはこの問題を疎かにしてきたためである。

本講では、公益資本主義を踏まえた『本物の』『新しい資本主義』とは何かを論じてみたい。」

早稲田大学 名誉教授

上村 達男 氏

早稲田大学名誉教授。1971年早稲田大学法学部卒。1977年同大学院法学研究科後期課程単位取得満期退学。法学博士。日本証券業協会行動規範委員会公益委員、明治安田生命保険相互会社・(株)松竹社外取締役、元早稲田大学法学部長。元(株)資生堂社外取締役、元NHK経営委員会委員・同委員長代行者、アジア資本市場協議会名誉顧問。アライアンス・フォーラム財団評議員兼シニア・フェロー。主な著書に『会社法改革－公開株式会社法の構想』（岩波書店、2003年）、『会社法は誰のためにあるのか：人間復興の会社法理』（岩波書店、2021年）。

第 9 回

01月 28日 (水) 「会社法は誰のためにあるのか－企業法制再構築の視点とは何か」



「世界各国で貧富の差が拡大している今、その処方箋となるのが公益資本主義の考え方です。また、変化の後追いでは革新は生まれません。研修を通して自ら変化を起こす磁場のような存在になってください。」

株式会社東京ドーム 代表取締役会長CEO

北原 義一氏

1980年三井不動産株式会社入社。2007年同社執行役員ビルディング本部ビルディング事業企画部長を経て、2017年に代表取締役副社長執行役員に就任。20年以上前からベンチャー支援を手掛け、同社CVC設立も主導した。2021年より株式会社東京ドーム取締役に就任。2022年同社代表取締役会長 CEOに就任。スポーツ、音楽、文化、芸術等による世界でも稀な次世代型のエンターテインメントシティの整備事業も手掛けると共に、東アジア、東南アジアなどへの輸出産業化も手掛けている。2023年アライアンス・フォーラム財団理事に就任。

第10回 02月12日(木) 「会社の存在意義とリーダーのあるべき姿」



「東レ株式会社は、地球環境問題や健康長寿社会の実現などの社会的課題の解決に革新的な素材の力で貢献しています。講義では「人を基本とする経営」「現場主義」など日本的経営の強みについて皆さんと一緒に考えます。」

東レ株式会社 代表取締役会長

日覺 昭廣氏

1949年兵庫県生まれ。71年東京大学工学部卒業、73年東京大学大学院工学系研究科産業機械工学修士課程修了後、東レ株式会社に入社。89年に米国、96年にフランスでそれぞれフィルム製造子会社の立ち上げに携わる。その後、エンジニアリング部門長、水処理・環境事業本部長などを経て、2010年から代表取締役社長を務める。2023年6月に代表取締役会長に就任。

第11回 02月25日(水) 「時流に迎合せず、時代に適合する一東レの経営方針と実践事例一」



「より多くの皆さんが、この研修を通じて公益資本主義の真髄を自分のものとして理解することによって、社会の一員としてのそれぞれの立場で世の中の事象を的確に捉え、社会に貢献できる行動に踏み出すことを期待します。」

SKグローバルアドバイザーズ 株式会社 代表取締役
東レ株式会社 社外取締役
アライアンス・フォーラム財団 評議員兼カウンシルメンバー

神永 晋氏

1969年東京大学工学部機械工学科卒業後、住友精密工業株式会社入社。1981年から10年余の在独・在英を経て、2000年に取締役、2004年に代表取締役社長に就任。種々の分野で新規技術の研究開発から事業化、産業化を主導。業界、学界、政府関係、国際会議等において産学官連携や企業経営にかかわる各種活動に関与。2013年には経済財政諮問会議専門調査会委員を務める。SKグローバルアドバイザーズ株式会社代表取締役、東レ株式会社社外取締役、アライアンス・フォーラム財団評議員兼カウンシルメンバー。オリンパス株式会社社外取締役。

第3回 10月29日(水) 「技術開発と技術経営
—社会を変える先端技術の事業化と新産業創生」

第12回 03月11日(水) 公益資本主義研修 総括



「真の経営者に求められるものは何か？」

その答えを見つけてほしい」

一般財団法人アライアンス・フォーラム財団 会長、
DEFTA Partnersグループ 会長、アライアンス・フォーラム財団
（国連経済社会理事会の特別協議資格を有する米合衆国非政府機関） 会長、
公益財団法人原総合知的通信システム基金 共同創設者・評議会議長、
原鉄道模型博物館 創設者・館長

原 丈人 氏

第 2 回

10月 16日 (木)

「世界中に教育を受けた健康で豊かな中間層を創り出す公益資本主義
～その誕生と世界への展開～」

第13回

03月 25日 (水)

修了課題発表会 第12期公益資本主義研修 修了式

主催者代表メッセージ

いま、世界は静かに、しかし確実に危機へと向かっています。

株主資本主義—企業は株主のもの、利益は株主のために。この考え方が米国から広がり、法制度や会計基準にまで影響を及ぼし、21世紀に入ってから欧州、日本、中国、そして途上国にまで浸透しました。その結果、富は一部に集中し、格差は拡大。中間層は消えつつあり、民主主義の土台さえ揺らいでいます。この現実を前に、私たちは何をすべきか。経済学、経営学だけでは足りません。法学、会計学、財政学、イノベーション理論—あらゆる知を結集し、科学技術の力を社会に還元する「公益資本主義」という新たな道を切り拓く必要があります。これは理論ではなく、実践です。理念をもった行動です。

私は米国で事業を興し、その後、数々の先端技術企業を生み出し育てる中で、株主第一主義の限界を痛感しました。だからこそ、自ら公益資本主義の理念を築き、世界に向けて発信してきました。そして今、皆さんにこの挑戦を託したい。

この研修は、単なる学びの場ではありません。社会の構造を根本から問い直し、持続可能で公正な未来を創るための「行動の準備」です。あなたの知性と情熱が、世界を変える力になる。どうか、覚悟を持ってこの研修に臨んでください。

あなた自身が、未来の希望となるのです。

27歳まで中米で考古学を研究した後、大学院在学中に光繊維事業を創業。1984年にデフタ パートナーズを設立し、米英イスラエルを拠点に活動。1990年代には全米第2位のベンチャーキャピタルの経営者となった。サンフランシスコ・シリコンバレーを拠点とし、事業の傍ら、サンフランシスコ大学、サンフランシスコ・オペラ、サンフランシスコ動物園などの理事として改革を行った。1985年アライアンス・フォーラム財団（現在は、国連経済社会理事会の特別協議資格を持つ合衆国非政府機関）を設立。1990年代後半からは、株主資本主義の弊害を指摘し、世界中で教育を受けた健康で豊かな中間層を創るべく、「公益資本主義」を考案し提唱した。

2000年代には、国連政府間機関特命全権大使、財務省参与、政府税制調査会特別委員、米共和党ビジネス・アドバイザー・カウンシル名誉共同議長、ザンビア大統領特別顧問のほか、2013年からは経済財政諮問会議専門調査会会長代理、未来投資会議構造改革徹底推進会合などで8年間にわたり経済財政を所管する内閣府参与として加わり、法務省危機管理会社法制会議議長なども歴任した。一貫して、「公益資本主義」理念を実装するべく、庶民を豊かにする政策、制度設計、法律の策定に奔走してきた。アカデミアでは、香港中文大学医学部栄誉教授 兼 経営大学院招聘教授、香港理工大学数理工学システム榮譽教授、大阪大学大学院医学系研究科 招聘教授、大阪市立大学医学部特別客員教授、大阪公立大学特別客員教授を歴任。

「公益資本主義のすすめ」ともいえる2007年の著書は2013年に増補版として再出版され、中国共産党幹部養成校の中央党校でも翻訳出版された。中華民国（台湾）でも絶賛され、首相経験者までもが強く推薦している。

SEMINAR SCHEDULE

2025 年

第 1 回

10月 01日 (水)
17:30 ~ 20:00早稲田大学 商学学院
教授
広田 真一 氏

資本主義と企業の多様性

第 2 回

10月 16日 (木)
18:00 ~ 20:00アライアンス・フォーラム財団
会長
原 丈人 氏世界中に教育を受けた健康で豊かな
中間層を創り出す公益資本主義
～その誕生と世界への展開～

第 3 回

10月 29日 (水)
18:00 ~ 20:00SKグローバルアドバイザーズ株式会社 代表取締役
東レ株式会社 社外取締役
神永 晋 氏技術開発と技術経営
ー社会を変える先端技術の事業化と新産業創生

第 4 回

11月 12日 (水)
18:00 ~ 20:00日本電子株式会社
相談役
栗原 権右衛門 氏

災禍は変革の源

第 5 回

11月 19日 (水)
18:00 ~ 20:00一般社団法人mother ha.ha
代表理事
大崎 洋 氏WARAI NI NEGAI WOO
～万博と社会課題と地域と祭りと～

第 6 回

12月 03日 (水)
18:00 ~ 20:00公益財団法人市村清新技术財団
理事長
近藤 史朗 氏日本からイノベーションを創出するために
求められること

第 7 回

12月 17日 (水)
18:00 ~ 20:00

ワークショップ

第 8 回

01月 14日 (水)
18:00 ~ 20:00ロート製薬株式会社
代表取締役会長
山田 邦雄 氏日本の立ち位置を理解し、課題を解決する
人材とは？

第 9 回

01月 28日 (水)
18:00 ~ 20:00早稲田大学
名誉教授
上村 達男 氏会社法は誰のためにあるのか
ー企業法制再構築の視点とは何か

第 10 回

02月 12日 (木)
18:00 ~ 20:00株式会社東京ドーム
代表取締役会長CEO
北原 義一 氏

会社の存在意義とリーダーのあるべき姿

第 11 回

02月 25日 (水)
18:00 ~ 20:00東レ株式会社
代表取締役会長
日覺 昭廣 氏時流に迎合せず、時代に適合する
ー東レの経営方針と実践事例

第 12 回

03月 11日 (水)
18:00 ~ 20:00アライアンス・フォーラム財団
評議員兼カウンシルメンバー
神永 晋 氏

公益資本主義研修 総括

第 13 回

03月 25日 (水)
17:30 ~ 20:00アライアンス・フォーラム財団
会長
原 丈人 氏修了課題発表会
第12期公益資本主義研修 修了式

2026 年

- 食品メーカー 部長
- 鉄道会社 課長
- 不動産ディベロッパー 主事
- 専門学校 顧問
- 飲食業 代表取締役
- 電機メーカー 部長
- 製薬会社 部長
- コンサルティング業 代表取締役
- 鉄道関連サービス業 部長
- 食品メーカー グループ長
- 人材サービス業 本部長
- 建築会社 課長

会社形態	割合
大手企業	70%
中小企業	24%
その他	6%

役職	割合
管理職	62%
取締役 監査役	21%
執行役員	6%
その他	11%

- 10月05日（日）弊財団が共催する世界がん撲滅サミット2025 in 大阪・関西万博を開催。
- 11月28日（金）弊財団が主催するWHGC × 慶應義塾大学 KGRI 公益資本主義研究・実装センターの発足式を開催。
- 12月16日（火）弊財団が主催する2025ワールド・アライアンス・フォーラム東京円卓会議を開催。

[illegible]

研修概要

主 催

一般財団法人アライアンス・フォーラム財団

期 間

2025年10月～2026年3月

方 式

横浜での会場開催

※遠方にお住まいの方はオンライン参加可能 ※会場/開催方法が変更になる場合があります

対 象

大手企業の経営幹部候補、経営企画担当者、ベンチャー・中小企業の経営者など

定 員

30名

受講料

¥700,000（消費税別）

開 講 日

10月1日（水）に第1回目を開催。

お申し込み 注意事項をご一読のうえ、9月30日（火）までに下記お申し込み先にご連絡ください

注意事項

本研修を受講するにあたっての注意事項を必ずご一読ください。

- 本研修は現地会場にてご参加ください。
- 遠方にお住まいの方や特段の事情がある方のみオンラインでのご参加が可能です。オンラインでの参加をご希望の場合は事務局までご相談ください。
- 欠席は原則3回までといたします。欠席時には、講義の録画映像を共有いたしますので、レポート（A4/1枚程度）をご提出願います。
- 事前課題の提出や参考資料の事前確認、講義後の簡単なレポート/アンケートのご提出をお願いする場合がございます。
- 2026年3月頃に修了課題をご提出いただきます。詳細については、後日ご案内いたします。

お申し込み先/
お問い合わせ先

アライアンス・フォーラム財団 研修事務局 担当：岩田・山田
E-mail: pic.seminar@allianceforum.org

※お問い合わせは上記e-mailアドレスにご連絡下さい。

電話での連絡をご希望の方は折り返し事務局より連絡をいたしますので、
連絡先をご記載のうえ、メールをお送り下さい。

書籍のご案内

- 受講生の皆様へは事前に原の著書『「公益」資本主義』をお送りいたします。第2回講義までにご一読ください。

